

単元名：

「水はどこから」

(全 11 時間扱い中 第 3 時)

授業日時 2019 年 9 月 2 日(木)第 2 校時

授業学級 4 年東組

授業会場 4 年東組教室

授 業 者

指 導 者

(1) ねらい

水をためたり、川の水の量を調整したり、水力発電に利用されるなどの役割について理解する。

(2) 授業のポイント

- ・水の循環に関心のある子どもたちが、水源を守る取り組みについて知った。【前時までの子どもの様子】
- ・水の安定した供給のためにどのようなことが必要か考える活動を通して、ダム役割を理解する。

【授業者の手立て】

(3) 展開

過程	学習活動	○授業者の主発問・◎児童の反応・◇留意点・★教材	時間
導入	1. ダムの写真からわかることを考える。 問題：ダムの役割って何だろう。	○「前回の授業で Y 君がダムの役割を気にしてたよね？写真を見て分かったこと気づいたこと、思ったことはありますか？」 (意図) ダムの様子から、ダムの役割へと目を向ける。 ★ダムの写真を PowerPoint を使ってテレビ画面に提示し、分かったこと気づいたことを問う。 ◎ダムの役割って何？ ◎水をためているのかな。 ◎ダムの下の方が上よりも水が少なそう。 ◎なんで山の中にあるのかな。 ○「ダムの役割、どんなものがあるのかな。」 ◎水をためておく。 ◎水の量を調節してるんじゃないかな。 ◎発電してるって聞いたことあるよ。 ◎よくわかんないな。	5 5
	2. ダムには役割があるのか予想する。	【学習課題】ダムにはどんな働きがあるのか考えよう。	
	3. 資料をもとに、ダムにはどんな役割があるのか個人で考える。	○「ダムの役割ってなんだろう？」 ◇子どもが資料へ集中し足並みをそろえられるように、範読する。 ★資料配布、何でも学習カードに記入 ◎洪水から地域を守る。 ◎川に潤いをもたらす。 ◎生活用水を供給する。 ◎発電する。	15

展開	4. ダムの役割について資料からわかったことを全体で共有する。	○「ダムにはどんな役割があるといえるかな」 (意図)共有でダムの役割についての考えを深める ◎農業にも役立っているんだ。 ◎洪水からまもられるのかな。 ◎災害を防いでくれるのかな。 ◎いろんなところに使われてるみたい。 ◎治水・利水って書いてあった。 【評価(対象)】水をためたり、川の水の量を調節したり、水力発電に利用するといったダムの役割で気づいたことを書くことができている。(学習カード)	10
終末	5. まとめ	○「今日の授業のまとめを学習カードに書きましょう」 ◎ダムには水をためたり、川の水の量を調節したりする役割があることがわかりました。 ◎ダムがあることで、水が供給されることが分かった ◎発電にも使われているんだと思いました。	10

(4) 板書計画

学習問題 ダムにはどんな働きがあるのか考えよう。 ・水をためている ・山の中にあるのはどうして ・下の方が上より水が少ない ・水の量を調節していそう ・発電している	生活用水を供給 発電 川に潤いをもたらす 農業に使われる →生活に利用する 利水	洪水から守る →災害を防ぐ 治水 まとめ ・ダムには水をためたり、川の水の量を調節したりする役割がある。
--	---	--

提示資料Ⅰ

